4 検討の手順…「検討の発意から本格運行きで2~3年必要」と言われています。

取組の流れ	実施内容	
Step 1 事前相談 (1)生活交通確保の発意・検討 (2)住民アンケートの実施 ⇒生活交通確保の取組実施の判断	〇導入に向けた検討 〇住民アンケートの実施(ニーズ把握) 〇取組実施の判断	※本資料は、R6.3.12 に地区公民館長会で説
Step 2 運行計画作成 (1)運行主体の設立・運営 (2)運行計画の作成	○運行主体の設立 ○運行計画の作成 ○関係機関との調整等	明した際に使用した資料の抜粋です。
Step 3 試験運行の実施 (1)試験運行の準備・周知 (2)試験運行の実施 (3)試験運行結果の分析 →本格運行の判断 (4)運行計画の改善	○試験輸送の準備・周知○住民アンケートの実施(ニーズ把握)○利用促進策の検討・実施○運行結果の分析、本格運行の判断○運行計画の改善	
Step 4 本格運行(1)本格運行の準備(手続き含む)・周知(2)利用促進・資金確保(3)本格運行の実施(5)本格運行結果の分析(6)運行計画の改善	○鳥取市生活交通会議等での説明、運輸支局への手続き ○地域住民への周知 ○利用促進策・資金確保策の検討、実施 ○住民アンケートの実施(ニーズ調査) ○運行結果の分析 ○運行計画の改善	

参考:地域主体による生活交通の導入・確保マニュアル (平成28年3月 広島市)